



CONTENTS

- 今号のニュース……………2
 - ・ストレスチェック実施状況まとまる／82.9%の事業場が実施（厚生労働省／78.3%の事業場が集団分析を実施）
 - ・さらなる労災防止対策の取組を呼びかけるため／労働局長が製造現場をパトロール（茨城労働局）
 - ・労働災害防止活動の取組の推進を促すため／建設現場で局長パトを実施（岐阜労働局）
 - ・安全対策の徹底を図るべく／関係機関による合同パトを実施（京都労働局など）
 - ・労働局長と監督署長が／第三次産業を対象に啓発指導を実施（三重労働局、四日市労働基準監督署）
 - ・安全意識の高揚を図るべく／飛騨地区労働安全衛生大会を開催（（一社）飛騨地区労働基準協会連合会）
 - ・社会福祉施設で／合同安全パトロールを実施（三重・伊賀労働基準監督署など）
 - ・関係者約100人を集め／化学物質管理講習会を開催（東京・向島労働基準監督署）

- 警鐘……………3
 - 反射神経の衰えによる被災

- 日々是安全No.826 ……52
 - イタイコトへの感受性を高めよう
 - 徳島・徳島労働基準監督署長 西泉ひとみ

- クローズアップ労働局 東京労働局……………7

治療と職業生活の両立を図るため
「東京地域両立支援推進チーム」を設置

- 自殺予防週間特集 企業で取り組むべき自殺対策……………8

企業で自殺対策を推進することにより
企業価値を高め、生産性の向上へ

自殺総合対策推進センター センター長 本橋豊

- 連載 産業保健職の視点から……………15

最終回 健康増進、健康教育、健康経営

産業医科大学・産業医実務研修センター 大河原眞
産業医科大学・産業保健経営学 坂井寛毅 森 晃爾

- 特別寄稿……………22

職長のホンネから見た現場の安全管理

職長は労働災害防止の“要”
多くの職長が安全のキーマンと自覚

社会保険労務士、元高松労働基準監督署長 合田弘孝

- 平成29年（1～6月）死亡災害発生状況（厚生労働省・速報値）……………27

- ピックアップ労働基準監督署……………32

建設業の労災防止に先手を打つため
大建協及び職長会連絡会を発足

東京・池袋労働基準監督署

- 連載 労働衛生ひとくちコラム……………34

第12回 ラインケアの一次予防

平野井労働衛生コンサルタント事務所 代表 平野井啓一

- 連載 なぜ訴訟につながった？ やさしい判例詳解……………37

第14回 綾瀬市シルバー人材センター（I工業所）事件

法政大学法学部講師 山本圭子

- 連載……………44

手続き前に読みたい！安全衛生報告・届出・申請
第8回 有機溶剤中毒予防規則に関する申請（その2）

特定社会保険労務士 元労働基準監督官 労働衛生コンサルタント（衛生工学 保健衛生） 田原さえ子

- 連載 安全語録に学ぶ……………48

第13回 「部下の挨拶を待つな。こちらから先に挨拶せよ」
「安全はすべてに優先する～システムを構築・運用しよう～」

CSP労働安全・CIH労働衛生コンサルタント 花井健夫

- 安衛法違反による送検事例 全国版 No.1……………54

- 資料 ストレスチェック制度の実施状況……………58

- ◆安衛相談室……………61

- ・安全衛生委員会設置義務のない事業場 関係労働者から意見を聴く場の設置は必要か

- ・プレス作業の危険限界 入らないための措置は

- 読者アンケート募集……………63

- 編集子 次号予告 姉妹誌情報……………64